

<p>【技術の名称】 Adjust・Joint (アジャスト・ジョイント) -小口径杭鋼管ねじ継手工法-</p>	<p>性能証明番号：GBRC 性能証明 第09-21号 性能証明発効日：2009年11月10日</p> <p>【取得者】 大和ランテック東日本株式会社 (現：大和ランテック株式会社)</p>
---	---

【技術の概要】

本工法は、小規模な建築物の地盤補強や沈下修復において圧入力により小口径鋼管杭を打設する際に用いる、現場溶接を用いない継手工法である。本工法は、杭鋼管に工場溶接したオネジ部品とメネジ部品を接合することで、現場溶接作業を伴わない杭鋼管継手が可能であり、さらに、両端オネジ部品を用いる継手(W継手)によって、沈下修復時に杭頭部の高さの微調整を可能としている。

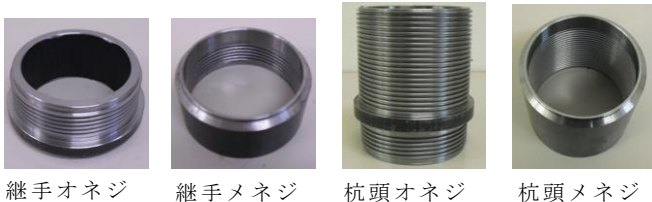
【技術開発の趣旨】

本工法は、杭鋼管の現場溶接継手における品質の問題を解消することを目的として開発したもので、ねじ継手部品を用いることで現場溶接作業なしの鋼管杭継手を実現するとともに、沈下修復時の最上部継手(W継手)では、杭頭の高さの微調整を可能としている。また、本継手部品の外径は杭鋼管と同径であるため、杭周辺地盤を乱すことなく打設することが可能である。

【性能証明の内容】

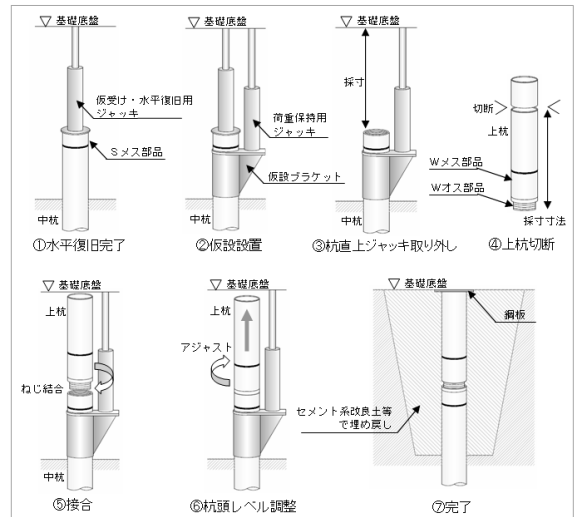
申込者が提案する製作要領および施工要領にしたがって製造、施工された Adjust・Joint 継手を有する杭鋼管は、長期荷重時および短期荷重時の圧縮耐力として継手を有さない杭鋼管の長期および短期許容圧縮耐力を、また、短期荷重時の曲げ耐力として、継手を有さない杭鋼管の短期許容曲げ耐力を採用できると判断される。

各部材写真



継手オネジ 継手メネジ 杭頭オネジ 杭頭メネジ

水平修復後の杭頭レベル調整手順



実際の杭頭レベル調整施工写真



仮設ブラケットでの仮受け

杭頭レベル調整



荷重保持用ジャッキ撤去

仮設ブラケット撤去 完了

【本技術の問合せ先】

大和ランテック株式会社 北関東支店 担当者：柏村 栄二 E-mail：kashimura@daiwalantec.jp
 〒343-0805 埼玉県越谷市神明町 2-381-1 TEL：048-970-1506 FAX：048-970-1505